

函館市観光動向調査業務に係るプロポーザル審査結果について

令和6年4月24日に開催した審査委員会において、評価基準に基づき審査を行った結果、評価点合計の最も高い者1者を受託候補者とし、次のとおり決定しました。

企画提案者 株式会社サーベイリサーチセンター 北海道事務所
[50音順] 東武トップツアーズ株式会社 函館支店

受託候補者 札幌市中央区南1条西6丁目11番地
株式会社サーベイリサーチセンター 北海道事務所
所長 人見 俊介

評価点

審査項目	配点	受託候補者
1. 企画提案に関する項目【80点】		
調査設計について、仕様書に記載された事業目的および業務内容を十分に理解した提案となっているか。	20	18.4
調査手法について、調査の精度や必要なサンプル数を確保するための工夫があるか。	20	15.2
本業務を遂行するうえで必要な調査員等を十分に確保しているか、または確保する仕組みがあるか。	15	12
分析手法について、今後の観光施策の企画・立案に資するような創意工夫が見られるか。	15	12.6
実施スケジュールは妥当か。	10	8.8
2. 提案価格に関する項目【5点】		
提案内容が適切に計上され、合理的な見積金額となっているか。	5	4.4
3. 事業者に関する項目【15点】		
事業を適切に実施できる人員・体制を有しているか。	5	4.6
これまでに類似の調査業務に取り組んだ十分な実績があるか。（3件以上で「普通」以上の評価とする）	10	10
合計	100	86

審査委員会委員 植田 雅巳（北海道運輸局函館運輸支局首席運輸企画専門官）
飯野 智子（（一社）函館国際観光コンベンション協会総務ホスピタリティ委員会委員長）
村上 修一（函館商工会議所地域振興課課長）
奥野 拓（公立ほこだて未来大学システム情報学部情報アーキテクチャ学科教授）
古地 順一郎（北海道教育大学函館校国際地域学科准教授）